

物品等又は役務の名称及び数量		小口径GPサンプラー及び小型X線CT装置を用いたコア撮影等実験補助業務			
契約責任者の氏名、組織の名称及び所在地、法人番号		神奈川県横須賀市長瀬三丁目一番一号 国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所長 高野 誠紀 (法人番号5012405001732)			
契約を締結した日		令和4年6月28日			
契約の相手方の氏名及び住所、法人番号		(住所) 東京都江東区東陽3-22-6 (氏名) (法人番号 2010601036670) 基礎地盤コンサルタンツ株式会社関東支社			
随意契約によることとした理由		<p>本業務は、小口径GPサンプラー及び小型X線CT装置を用いたコア撮影の実験補助を行うものである。</p> <p>当研究グループは、近年、原位置の地中内において乱れの少ないコアをX線CTスキャンし、得られたCT画像から対象地盤の特性を評価する一連の掘削、スキャン、データ解析技術の開発を進めている。現在、開発した掘削装置に設置が可能で、対象地盤の凍結やブロックサンプリングを必要とせず、礫質土に対して乱れの少ないコアを採取することが必要となっている。</p> <p>GPサンプリングは、特許第3456637号(発明の名称:粒状体地盤コアバーレル)に示されるようにコアチューブの中にゲル状あるいは高粘性流体を封入し、切削したコアがコアチューブ内に取り込まれると封入ゲルや流体が押し出される構造となっており、封入ゲルや流体がコアを被覆して保護するとともに、ビットの冷却や掘削土を洗い流すため、礫質土に対して乱れの少ないコアを採取できるサンプラーであり、地盤調査の方法と解説2分冊の1第5編サンプリング「8. 4 礫質土のサンプリング」(地盤工学会、2013)において礫質土のサンプリング法として記載される唯一のサンプラーである。小口径GPサンプラーを用いたGPサンプリングの実施は、特許第3456637号の権利を実施することが必要不可欠であるが、その特許権を有する基礎地盤コンサルタンツ株式会社は日本国内の他社への権利譲渡又は実施許諾を行っていない。</p> <p>よって、国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所契約事務取扱細則第53条第1項(1)ツにあたるものとして、「特許権、実用新案権その他の知的財産権の権利者が他人にその実施を許諾していない場合又はその実施権者が単独である場合であって、その者と権利の実施を伴う工事製造その他の請負又は物件の買入れをするとき。」に該当するので、基礎地盤コンサルタンツ株式会社横浜支店と随意契約を結ぶものである。</p>			
契約金額 (消費税込)	¥3,476,000.-	予定価格 (消費税込)	¥3,553,000.-	落札率	97.8%
再就職した役員数		備考			

(備考)

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。